【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】令和2年8月27日(2020.8.27)

【公開番号】特開2019-126760(P2019-126760A)
【公開日】令和1年8月1日(2019.8.1)
【年通号数】公開・登録公報2019-031
【出願番号】特願2018-8847(P2018-8847)
【国際特許分類】
Ｃ０２Ｆ　3/30　(2006.01)
Ｃ０２Ｆ　3/28　(2006.01)
Ｃ０２Ｆ　3/34　(2006.01)
Ｃ０２Ｆ　3/10　(2006.01)
Ｂ０１Ｄ　21/00　(2006.01)
Ｂ０１Ｄ　21/18　(2006.01)
Ｂ０１Ｄ　21/24　(2006.01)
Ｂ０１Ｄ　21/02　(2006.01)
Ｂ０１Ｆ　7/16　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０２Ｆ　3/30　Ａ
Ｃ０２Ｆ　3/30　Ｃ
Ｃ０２Ｆ　3/30　Ｂ
Ｃ０２Ｆ　3/28　Ｂ
Ｃ０２Ｆ　3/34　１０１Ｂ
Ｃ０２Ｆ　3/34　１０１Ｄ
Ｃ０２Ｆ　3/10　Ｚ
Ｂ０１Ｄ　21/00　Ｄ
Ｂ０１Ｄ　21/18　Ｇ
Ｂ０１Ｄ　21/24　Ｔ
Ｂ０１Ｄ　21/02　Ｇ
Ｂ０１Ｆ　7/16　Ｆ

【手続補正書】
【提出日】令和2年7月14日(2020.7.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
生物学的処理法で処理対象水を処理する汚水処理システムであって、
最初沈殿池と、処理対象水に対して生物学的処理を実施する生物学的処理部の前段とを備えた前処理槽と、
前記生物学的処理部の後段と、最終沈殿池とを備えた後処理槽と、
を備えた汚水処理システム。
【請求項２】
前記生物学的処理部の前段は、嫌気区画及び第１無酸素区画を含み、
前記生物学的処理部の後段は、好気区画を含む、請求項１に記載の汚水処理システム。
【請求項３】

前記生物学的処理部の後段は、さらに第２無酸素区画を含む、請求項２に記載の汚水処理システム。
【請求項４】
前記好気区画は、曝気を行う曝気区画と、汚泥を沈降させる沈降区画とからなる、請求項２又は３の記載の汚水処理システム。
【請求項５】
前記嫌気区画は、底部に開口を有し、
前記嫌気区画の前記開口の下方には、前記最初沈殿池に汚泥を掻き寄せる第１掻寄機が備えられている、請求項２～４のいずれかに記載の汚水処理システム。
【請求項６】
前記第１無酸素区画は、底部に開口を有し、
前記第１無酸素区画の前記開口の下方には、前記最初沈殿池に汚泥をかき寄せる第１掻寄機が備えられている請求項２～４のいずれかに記載の汚水処理システム。
【請求項７】
前記好気区画は、底部に開口を有し、
前記好気区画の開口の下方には、前記最終沈殿池に汚泥を掻き寄せる第２掻寄機が備えられている、請求項２～４のいずれかに記載の汚水処理システム。
【請求項８】
前記生物学的処理部の前段の下方には、前記生物学的処理部の前段から沈降する汚泥を前記最初沈殿池に掻き寄せる第１掻寄機が備えられている、請求項１～３のいずれかに記載の汚水処理システム。
【請求項９】
前記生物学的処理部の後段の下方には、前記生物学的処理部の後段から沈降する汚泥を前記最終沈殿池に掻き寄せる第２掻寄機が備えられている、請求項１～３のいずれかに記載の汚水処理システム。
【請求項１０】
前記前処理槽は、上流側に前記最初沈殿池を有し、下流側に前記生物学的処理部の前段を有し、前記生物学的処理部の前段の下方に、前記生物学的処理部の前段から沈殿した汚泥を前記最初沈殿池に掻き寄せる第１掻き寄せ部を有し、
前記後処理槽は、上流側に前記生物学的処理部の後段を有し、下流側に前記最終沈殿池を有し、前記生物学的処理部の後段の下方に、前記生物学的処理部の後段から沈殿した汚泥を前記最終沈殿池に掻き寄せる第２掻き寄せ部を有し、
前記前処理槽の下流から排出される汚水が前記後処理槽の上流に供給される、請求項１に記載の汚水処理システム。
【請求項１１】
請求項８に記載の汚水処理システムの前記生物学的処理部の前段又は請求項９に記載の汚水処理システムの前記生物学的処理部の後段に用いられる撹拌装置であって、
回転駆動装置と、
前記回転駆動装置によって回転駆動する縦回転軸と、
前記縦回転軸に支持された撹拌羽根と、
を備え、
前記撹拌羽根は、前記縦回転軸と垂直な方向の流れを形成する撹拌作用部と、前記縦回転軸と平行な下方向の流れを形成する沈降作用部とを備えた、撹拌装置。
【請求項１２】
前記撹拌羽根は、前記縦回転軸に対して傾斜する傾斜面を有する、請求項１１に記載の撹拌装置。